

# 常任委員会所管事務調査

所管事務調査とは、常任委員会が自主的にその所管事務を取り上げ、積極的に調査を行うことができる権限です。

## 総務委員会

8月19日  
報告6件

### まち・ひと・しごと創生総合戦略骨子(案)

総合計画の理念を引き継ぎながら、平成31年までの5年間の方針と戦略を定めるもの。

**問** 集中的に取り組む施策は。

**答** 住む場所と働く場所をセットにした、サーファアの移住など、新規性・独自性の高い事業に取り組みたい。

### 行政評価

市の活動目的を明確にし、成果を数値化し評価する仕組み。

H26年度の事務事業評価の結果報告。

**問** 評価が低い事業の取扱いは。

**答** 来年度予算ヒアリングで妥当性を精査したい。

### ぐるりんバス・八王子線の再編

**問** 回数券をぐるりんバスだけでなく、豊橋鉄道のバスでも利用できないか。

**答** 公共と民間。法制度を踏まえて今後検討したい。

その他、第2次行政改革大綱の総括、社会保障・税番号制度(マイナンバー制度)等について説明を受けた。



## 経済建設委員会

8月19日  
報告2件

### 創業支援事業計画

市内で創業・第二創業を目指す人が国の支援制度を活用できるよう、創業支援計画を策定するもの。策定後は、特定創業支援事業などが受けられる。

**問** 特定創業支援事業の証明を受けることによる具体的なメリットは何か。

**答** 登録免許税0・7%を0・35%に軽減、創業関連保証枠1000万円を1500万円に拡大、創業関連保証枠の特例期間2ヶ月を6ヶ月に延長することができる。

### 中央公園暫定整備

経済状況の悪化などを理由に、体育施設の整備を休止していた公園用地の有効活用を図るため暫定整備を進める。

**問** どのような需要でグラウンド整備を行うことになったか。市内にある他の既存グラウンドの稼働率を上げる方が良いのではないか。

**答** 各種スポーツ団体の要望などを勘案して、暫定整備をするということを進めている。

**問** 総工費は。  
**答** 概算で、最低でも10億円を見込む。

## 文教厚生委員会

8月19日  
報告3件

### 市内私立幼稚園の認定こども園への移行

赤石・蔵王幼稚園が、10月から「こども園」として園児の募集を開始するため、その経過を説明するもの。

**問** 教育を希望する子と、保育を必要とする子が園に混在するが、影響はないのか。

**答** 教育と保育を一体的に運用していく。具体的なやり方は各園が定めるが、県の認可を受けるため、大きな影響はない。

### 環境関連条例の整備

公害防止条例の見直しと、ゴミのポイ捨てや悪臭の発生などへの対処のため条例改正を行う。条例化により、違反者氏名の公表や重点地域の指定を検討。

**問** 野積みの堆肥など、悪臭はどのように解決していくのか。

**答** 条例化することで、市民に周知し、違反者氏名の公表などが抑止力になることを期待している。

その他、社会保障・税番号制度(マイナンバー制度)について説明を受けた。